



開設準備委員会だより

令和5年9月発行
寄島地区義務教育学校開設準備委員会

学校名最終投票にご協力ください！！

学校名については、第2回開設準備委員会での調査・検討結果の報告を受け、9月11日（月）に臨時の教育委員会議が行われました。審議された結果、票の一番多かった「寄島学園」と、次に票が多く、開設準備委員会から報告があった「寄島もやい学園」の2つに絞って、広く寄島地区の住民の方々の意見を集約していくこととなりました。

このことを受け、第3回開設準備委員会で検討した結果、2つのうちのどちらがよいかを寄島地区の方々に最終投票を実施し、票数の多い方を教育委員会議へ報告していくことになりました。

今回の最終投票結果が教育委員会議で審議され、校名決定・条例改正という流れになっていきます。なお、「義務教育学校」を、決定した学校名の前後に付けるかどうかについても、開設準備委員会での検討結果を教育委員会議へ報告し、審議されているところです。

それぞれの校名について、開設準備委員会や教育委員会議で検討・審議された内容の一部を紹介します。以下の内容を参考にぜひ最終投票にご協力ください。

学校名募集結果の詳細は
こちらへ→



第3回 開設準備委員会

日時：令和5年9月19日（火） 場所：寄島小学校（よりしま未来カフェ）
協議の結果、寄島地区の皆さんに、2つの校名に絞って、最終投票を行うことになりました。

<寄島学園>

よい点

- ・寄島地区で慣れ親しんでいる呼び名である。
- ・1回目の学校名募集結果で最も多くの回答があった。
- ・これまで使ってきた名称なので、寄島地区において愛着がある。

気になる点

- ・保育園、こども園、小中学校を含めて現在「寄島学園」と呼んでいるため、小中学校のみでも「寄島学園」とすると分かりづらくなるのではないか。



<寄島もやい学園>

よい点

- ・寄島小中学校で大切に育てている「もやいの心」の「もやい」という言葉を入れると、寄島らしさが出る。
- ・学校名に特色を表す言葉があること自体が学校の特色となる。
- ・校名募集の際に、例示がないにもかかわらず、「寄島学園」の次に「寄島もやい学園」に多く回答があったということは、意味があることだと考えられる。

参考:「もやい」とは

「支え合う・助け合う」「人と人との心をつなぐ」という意味が込められている。

「もやう」とは杭などに船をつなぐこと。船を繋ぎとめるために「もやい結び」を使う。

気になる点

- ・寄島地区以外の方に「もやい」の意味を理解していただけるかが心配。

開設準備委員会の最後には、「学校名をこれから背負っていくのは、子どもたち。子どもたちのことを考えて、地域みなさんとしっかりと校名を決めていきたい！！」という思いを共有しました。ご協力よろしくお願ひします。

(お問い合わせ先) 浅口市教育委員会事務局 学校教育課

TEL 0865-44-7012 FAX 0865-44-7602